

議案審議

審議の様子は、インターネット中継や会議録検索システムにて御覧いただけます。

11 月臨時会では、条例 1 件、補正予算 1 件について審議を行いました。審議の経過について紹介します。

市立加西病院での PCR 検査の開始

議案第 85 号 市立加西病院の使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◆議案の内容

症状の有無や濃厚接触者に限らず、職業上の理由で検査が必要な方を対象とする「社会的検査」に対応するため、自費による PCR 検査を実施するもの。

◆質 疑

問 社会的検査の内容について。

答 県の依頼による行政検査や診療の対象とならない無症状の方についても、PCR 検査を実施します。例としては、企業活動の一環として検査を希望される方や高齢者、基礎疾患のある方に対する検査の実施です。

問 検査手数料の設定について。

答 1 件当たり 3 万円を予定しています。兵庫県下の民間の診療所等の平均単価 3 万 2,000 円を参考に、民業圧迫や市外からの希望者が殺到しないような単価設定としています。

問 検査希望者の受入体制について。

答 1 階カウンターで申請をして料金を支払い、2 階検査室で容器を受け取ってトイレで唾液を採取し、窓口へ提出する 10 分程度の工程のため、院内での濃厚接触は防ぐことができます。感染防止対策として正面玄関での検温、容態や来院目的の確認、マスクの着用、アルコールによる手指消毒の依頼を徹底していますので、万が一陽性であっても、一般患者の感染リスクはほぼないと考えており、一般の検査と同じ対応をする予定です。

◆討 論

賛成

・賛成だが、現在の感染状況から対象者は職業上の理由によるものに限定すべきである。また、危機管理の観点から一般来院者と動線を分けるよう、検査場所について考えていただきたい。

◆議決結果

全会一致で原案可決

市立加西病院での PCR 検査費用の助成など

議案第 86 号 令和 2 年度加西市一般会計補正予算（第 9 号）について

◆議案の内容

【歳入】・衛生費国庫補助金 400 万円
疾病予防対策事業費等補助金、地方創生臨時交付金の増
【歳出】・予防費 575 万円
PCR 検査委託料の増

◆質 疑

問 市立加西病院での PCR 検査委託料について。

答 加西市民や市内在勤者等が PCR 検査を受けるに当たり、費用の一部を助成するため加西病院に委託するものです。助成により検査の自己負担は、65 歳以上及び基礎疾患のある市民の方 5,000 円、それ以外の市民の方 1 万 5,000 円、市内事業所等の事業主や従業員は 1 万 5,000 円となります。助成は 1 人 1 回、250 人分を見込んでいます。

問 疾病予防対策事業費等補助金、地方創生臨時交付金について。

答 今回実施する PCR 検査では、感染による重症化リスクの高い 65 歳以上の高齢者及び基礎疾患のある方は、国の財政措置を受けることが出来、1 万円が疾病予防対策事業費等補助金、さらに 1 万円が地方創生臨時交付金の対象となります。検査数が増えた場合、県内他市町で残額が生じた場合は増額交付が可能と聞いています。

◆討 論

賛成

・行政の責任として、医療従事者等は複数回の助成を可能とするなど、柔軟な対応をお願いしたい。

◆議決結果

全会一致で原案可決